

深い山々と豊かな水源に抱かれた奈良県天川村洞川温泉。
 修行者たちの行場として約1300年もの永きに渡り歴史を紡いできたこの宿場では、ゆったりと時間が流れていきます。このどこまでも長閑でノスタルジックな街並みを、「えんがわ音楽祭」はやさしい音色で彩ります。
 ここでしか感じ得ない自然の温もりと音楽の調和を、心ゆくまでご堪能ください。みなさまのお越しを心からお待ちしています。

えんがわ音楽祭

9月30日(土) 前夜祭

前夜祭コンサート

会場/村立資料館 (ギャラリーほのほの)
 19:00 ~ 20:00
 横田美穂/山口岩男/南佳孝

10月1日(日)

メインコンサート

会場/村立資料館 (ギャラリーほのほの)
 13:30 ~ 16:00
 南佳孝/太田裕美/押尾コータロー
 山口岩男/横田美穂/南里沙
 ScatRaw (オープニングアクト)
 MC=加美幸伸 (FMCOCOLO)

えんがわコンサート

会場/旅館 (3会場)
 16:30 山口岩男
 17:00 南里沙
 18:30 横田美穂

後夜祭コンサート

会場/村立資料館 (ギャラリーほのほの)
 19:30 ~ 20:30
 南佳孝/太田裕美/押尾コータロー
 山口岩男/横田美穂/南里沙



南佳孝 [シンガー・ソングライター]

東京大田区出身 シンガー・ソングライター
 明治学院大学在学中に作曲を始め、1973年に松本隆プロデュースによるアルバム「摩天楼のヒロイン」でデビュー。1979年には代表曲となる「モノロー・ウォーク」を収録した「SPEAK LOW」をリリース。1981年映画「スローなプギにしてくれ」のサントラを担当し同曲もヒット。1984年「冒険王」に収録の「スタンダード・ナンバー」を薬師丸ひろ子が「メイン・テーマ」としてカバー。2022年秋、作詞 松本隆、作曲 南佳孝の楽曲のみで構成された「南佳孝 松本隆を歌う〜 Simple Song 夏の終わりに」を開催する。この公演をライブ収録し、CDアルバムを同タイトルにて2023年3月22日発売。同年9月21日にデビュー50周年を迎え、各地にて50th Anniversary コンサートを開催中。



太田裕美 [シンガー・ソングライター]

1974年「雨だれ」でデビュー以後「木綿のハンカチーフ」、「赤いハイヒール」、「九月の雨」、「さらばペリア鉄道」、「君と歩いた青春」など数えきれない名曲を歌い、フォークと歌謡曲のジャンルを超えた新しいシンガーとして、現在のJ-POP女性 VOCALIST の道を開いた。2019年5月、デビュー45周年を迎え、7インチアナログ盤「ステキのキセキ」「桜月夜」をリリース。同年11月、記念アルバム「ヒロミ☆デラックス」発売。さらにこの年、東京国際フォーラム・ホールCにて記念コンサートを開催。近年は東京・京都のソロコンサートの他、イルカや庄野真代らとジョイントコンサートを行っている。



押尾コータロー [アコースティックギタリスト]

2002年アコースティックギタリストとしてメジャーデビューし、同年10月に全米メジャーデビュー。スイスの「モントルジュ・ジャズフェスティバル」への出演やアジア各地でソロライブ開催など海外での評価も高く、ソロアーティストとしてライブ活動を中心に、自身のアルバム作品の他、映画音楽・CM・番組テーマの作曲も手がける。音楽番組やレコーディングでのジャンルを越えたコラボレーションも数多く、幅広いスタンスで活躍中。オープンチューニングやタッピング奏法などのテクニクを駆使した、1本のギターで弾いているとは思えない迫力あるギターアレンジや、あたたかく繊細なギタープレイは、世代を超えて多くの人々に支持を受けている。

押尾コータロー オフィシャルサイト <https://www.kotaro-oshio.com/>



山口岩男 [ギタリスト/シンガー・ソングライター]

1963年山形県生まれ。
 シンガー・ソングライター、ギタリスト、ウクレレ奏者として多方面で活動。
 2017年、ギタリストとして初のアルバム「Slow Music」がハワイの「ナ・ホク・ハノハノ・アワード」インターナショナル・アルバム部門にノミネート。スタジオミュージシャン&サポートギタリストとしても、多数のレコーディング&コンサートに参加している。
 現在は山形県に住み「山形弁シンガー」としても人気を博している。



横田美穂 [フルート奏者]

埼玉出身。桐朋学園大学音楽学部研究科修了。
 フルートの新たな可能性を追求し、オリジナル楽曲で5枚のアルバムをリリース。
 ニッポン放送「魔法のラジオ」(2016.4-2020.9)にてパーソナリティを務め、テーマ曲と番組内の音楽を担当。音楽ユニット「オトのハコブネ」を結成。フルート、ピアノ、チェロ、ギター、パーカッションの編成で全国でコンサートを行なっている。銀のフルートは柔らかく深く、ときに和の音色も紡ぎ出す。世界を旅しながら感じた風をフルートの音色にのせて奏でていく。
 横田美穂オフィシャルサイト <https://www.miho-yokota.net>
 Youtube「オトのハコブネチャンネル」 <https://www.youtube.com/@otonohakobune6276>
 共演：中村修司 (ギター)



南里沙 [クロマチックハーモニカ演奏]

3歳でピアノ、12歳でオーボエを始め、神戸女学院大学音楽科オーボエ専攻卒業。大学在学中にクロマチックハーモニカに出会い、音色に魅せられて研鑽を積む。国内及び国際コンクールで数々の優勝、2013年キングレコードよりメジャーデビュー。これまでにソリストとして、ウクライナ国立キエフ交響楽団、INSO国際新交響楽団、ブルガリア国立ソフィアフィルハーモニー、関西フィルハーモニー管弦楽団、東京交響楽団、NHK交響楽団と共演。JR東海CM「そうだ京都、行こう。」、2018年ソニーモバイルコミュニケーションズ スマートフォン Xperia™ XZ1 「だから私は、Xperia。」等 TVCM に起用されるなど、注目を集める。クロマチックハーモニカの美しい音色と、テクニックの高さ、音楽のジャンルを超越した活動で、国内のみならず海外からも注目を集め、2014年ドイツ HÖHNER社とエンドース契約を結ぶ。



ScatRaw

FM COCOLO DJ・加美幸伸と、歌手・古川真穂による瞬間寸劇のパフォーマンス集団。2015年5月、デビューシングル「どさくさまぎれの恋」をリリース。公演ごとに、メンバーを増強させ、大衆演劇風、トリビュートショー的、ダンスをフィーチャー等、その日その場でその時だけの想定外のステージを披露。
 加美幸伸は現在DJとしてFM COCOLOで週末に2番組を担当。
 古川真穂は1999年4D-JAMとしてメジャーデビュー。その後はシングル9枚、アルバム6枚、アナログ2枚をリリース。ソロとしても関西を中心にライブ活動を展開中。



加美幸伸 [FM COCOLO DJ]

1964年9月26日生。ラジオDJ歴31年。
 現在はFMCOCOLOで『The Magnificent Friday』『Saturday Magnificent Camp』の2番組を担当。ミュージシャンへの熱いインタビューには定評がある。"ScatRaw"の座長。越前屋依太との商店街ラジオプロジェクト「Super Domestic Station」、ミュージカル俳優石井一孝とのユニット「God 'N' Stone」としても活動。さらに今秋「加美幸伸(ひとりの)スタジオ」を開設。朗読、芝居、トークショーなど多様な多彩な企画を自ら演出・プロデュースしている。

【電車・バス】 近鉄大阪阿部野橋駅より特急で下市口駅まで約60分。
 下市口駅より奈良交通バス(洞川温泉行)で約70分。
 【車】 近畿道吹田ICより南阪奈道路終点の橿原まで40分。それよりR169・R309経由で約80分。



ミュージックフェストなら

本音楽祭は、ミュージックフェストなら2023 登録イベントです。